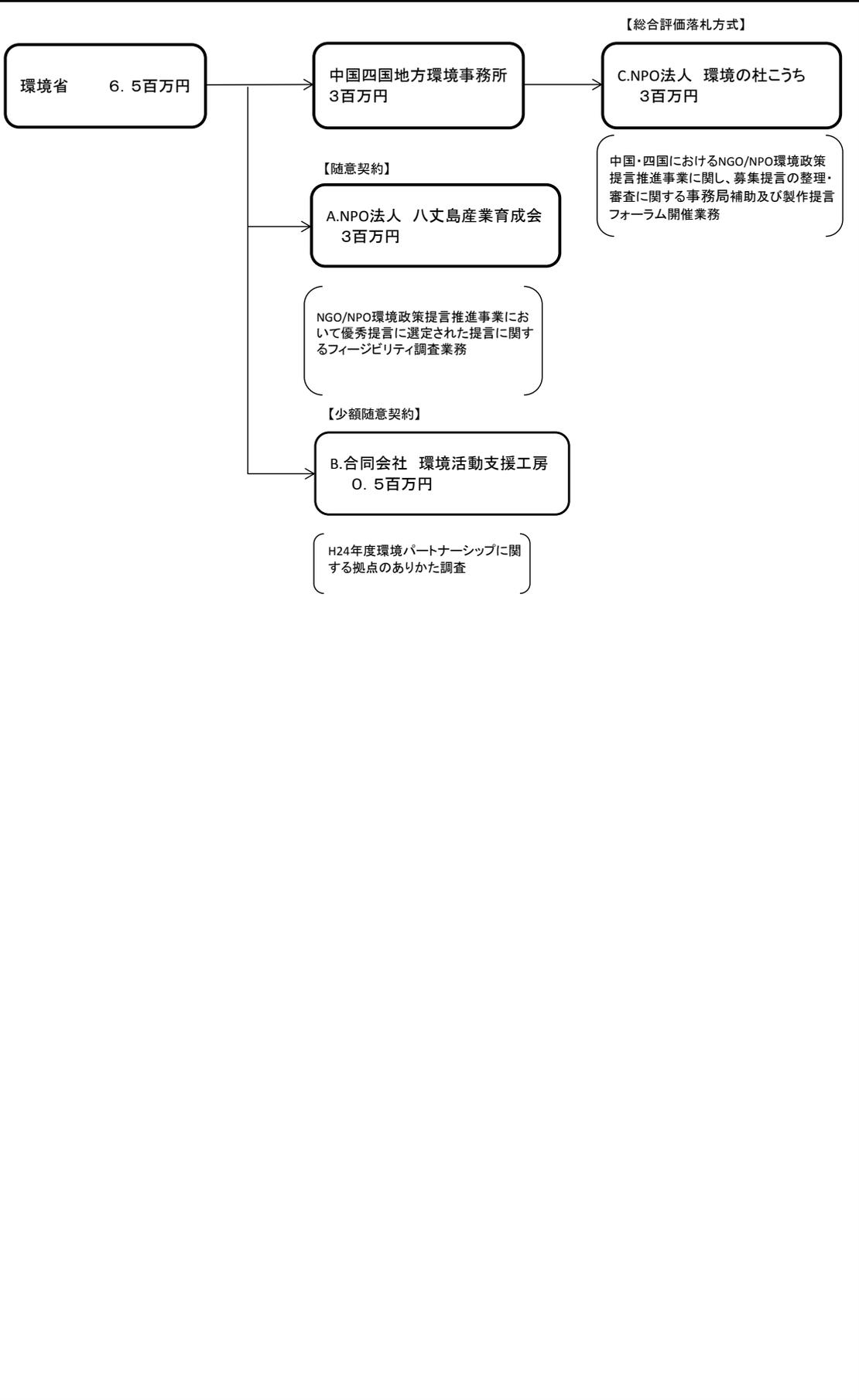


平成25年行政事業レビューシート (環境省)

事業名	NGO/NPO環境政策提言推進調査		担当部局庁	総合環境政策局		作成責任者	
事業開始・終了(予定)年度	平成13年度～		担当課室	環境経済課民間活動支援室		民間活動支援室長 吉田一博	
会計区分	一般会計		政策・施策名	8 環境・経済・社会の統合的向上 8-3 環境パートナーシップの形成			
根拠法令 (具体的な 条項も記載)	環境教育等による環境保全の取組の促進に関する法律第21条の2第1項		関係する計画、通知等	-			
事業の目的 (目指す姿を 簡潔に。3行程 程度以内)	環境NGO/NPOと行政との政策立案面でのパートナーシップ形成を促進するため、NGO/NPOからの優れた環境政策の提言を積極的に取り入れ、パートナーシップによる環境保全のための取組の促進を図る。						
事業概要 (5行程程度以 内。別添可)	NGO/NPO等から環境に関する政策提言を公募、優れた提言を選定し、環境政策立案へのインプット等を目的とした「NGO/NPO・企業環境政策提言フォーラム」を開催する。 また、優秀提言の中から特に実践可能な提言を選定し、フィージビリティ調査を実施することにより、NGO/NPO等の提言能力の向上や、新しい視点の政策への導入を図る。						
実施方法	<input type="checkbox"/> 直接実施 <input checked="" type="checkbox"/> 委託・請負 <input type="checkbox"/> 補助 <input type="checkbox"/> 負担 <input type="checkbox"/> 交付 <input type="checkbox"/> 貸付 <input type="checkbox"/> その他						
予算額・執行額 (単位:百万円)	予算の 状況	22年度	23年度	24年度	25年度	26年度要求	
		当初予算	15	9	9		
		補正予算	0	0	0		
		繰越し等	0	0	0		
		計	15	9	9		
		執行額	14	10	6.5		
執行率(%)	93%	111%	72%				
成果目標及び 成果実績 (アウトカム)	成果指標		単位	22年度	23年度	24年度	目標値 (年度)
	優秀提言及び優秀に準ずる提言の数			件	4	5	1
			達成度	%	-	-	-
活動指標及び 活動実績 (アウトプット)	活動指標		単位	22年度	23年度	24年度	25年度活動見込
	応募提言数			件	55	32	43
			活動実績 (当初見込み)	(-)	(-)	(-)	(-)
単位当たり コスト	-		算出根拠	政策や事業の企画立案へのNPO等の参画を促進する方法として、NPO等から提案や意見を受け付けたり、討議の機会を設けているものであり、単位当たりコストは算出することはできない。			
平成 25 ・ 26 年度 予算 内訳	費目	25年度当初予算	26年度要求	主な増減理由			
		-	-				
	計	-	-				

事業所管部局による点検						
	項目		評価	評価に関する説明		
国費 必要投入 の	広く国民のニーズがあるか。国費を投入しなければ事業目的が達成できないのか。		○	環境省には各方面から意見や要望が出されているが、政策レベルで具体性があり、実現可能性のあるものは少ないことから、より望ましい形で、環境NPOや国民、事業者等からの政策提案を活発にしていける必要がある。		
	地方自治体、民間等に委ねることができない事業なのか。		○			
	明確な政策目的(成果目標)の達成手段として位置付けられ、優先度の高い事業となっているか。		○			
事業 の 効率性	競争性が確保されているなど支出先の選定は妥当か。		○	政策提言の募集等の事業は、総合評価落札方式で実施するとともに、優秀提言の審査は、外部委員からなるNGO/NPO・企業環境政策提言推進委員会による選考を行っている。公平性・透明性を保ちながら本事業を執行していくために、必要最小限の経費で運営されている。		
	受益者との負担関係は妥当であるか。		○			
	単位当たりコストの水準は妥当か。		○			
	資金の流れの中間段階での支出は合理的なものとなっているか。		—			
	費目・使途が事業目的に即し真に必要なものに限定されているか。		○			
不用率が大きい場合、その理由は妥当か。(理由を右に記載)		—				
事業 の有効性	事業実施に当たって他の手段・方法等が考えられる場合、それと比較してより効果的あるいは低コストで実施できているか。		○	政策提言は平成13年度に開始、各年度に優秀提言1件を選定しており、「既存校舎のエコリノベーション&環境教育」、「世界の森林環境保全のための国内各層でのフェアウッド利用推進」等の提言は、実際に政策に反映されている。		
	活動実績は見込みに見合ったものであるか。		○			
	整備された施設や成果物は十分に活用されているか。		○			
重複 排除	類似の事業がある場合、他部局・他府省等と適切な役割分担を行っているか。 (役割分担の具体的な内容を各事業の右に記載)		—			
	事業番号	類似事業名	所管府省・部局名			
点検 結果	<p>応募された政策提言の審査を行う委員会や、NGO/NPO環境政策提言フォーラムに担当職員が出席するなどして、事業の進捗を把握、管理している。</p> <p>フィージビリティ調査については、報告書により成果を把握している。</p> <p>22年度から環境政策提言の公募・審査とNGO/NPO環境政策提言フォーラム開催を同一年度内にまとめて実施することにより、入札等にかかるコストを削減している。</p>					
外部有識者の所見						
点検対象外						
行政事業レビュー推進チームの所見						
—						
所見を踏まえた改善点/概算要求における反映状況						
—						
備考						
関連する過去のレビューシートの事業番号						
	平成22年	246	平成23年	246	平成24年	253

資金の流れ
(資金の受け取り先が何を
行っているか
について補足
する) (単
位: 百万円)



支出先上位10者リスト

A.

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1	NPO法人 八丈島産業育成会	NGO/NPO環境政策提言推進事業において優秀提言に選定された 提言に関するフィージビリティ調査業務	3	随意契約	

C.

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1	合同会社 環境活動支援工房	H24年度環境パートナーシップに関する拠点のありかた調査	0.5	随意契約	

C.

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1	NPO法人 環境の杜こうち	中国・四国におけるNGO/NPO環境政策提言推進事業において優秀 提言に選定された提言に関するフィージビリティ調査業務	3	随意契約	